



## < 新 気になるよそ様の数値 - 純支払利息比率 (X1) - >

これまで新経審の特徴について述べさせていただきましたが、今回からは経営状況 (Y) 評点の各指標について、ひとつずつ考えていきます。まずは、純支払利息比率(X1)についてです。計算式は以下の通りです。

$$\text{純支払利息比率}(X1) = (\text{支払利息} - \text{受取利息配当金}) / \text{売上高} \times 100$$

この指標は、純支払利息 (実質的な利息負担額) が売上高に占める割合を示す指標です。

有利子負債の期中での平均な大きさや借入利率の違いを反映した数値で、低いほど点数が高くなります。上限値は -0.3%で、下限値は 5.1%となっています。Y 点への寄与度は大きく、国土交通省では平均的な企業では 29.9%とみています。旧経審よりも上限値下限値が広がり、点数の変動幅が大きくなり、Y 点への寄与度も大きくなりました。

(旧経審 上限値 0.0% 下限値 3.1% Y 点への寄与度 11.3%)

### < 完成工事高別平均点 純支払利息比率(X1) >

完成工事高	平成21年10月21日現在	平成12年11月30日現在
全体	0.714%	0.797%
100億以上	0.102%	0.402%
50億以上	0.231%	0.541%
20億以上50億未満	0.347%	0.621%
10億以上20億未満	0.448%	0.707%
5億以上10億未満	0.531%	0.823%
1億以上5億未満	0.703%	0.860%
0.5億以上1億未満	0.790%	0.798%
0.5億未満	0.780%	0.798%

右の表は、純支払利息比率(X1)の完成工事高別平均点です。平成21年10月21日現在では、全体の平均点が0.714%になっています。完成工事高別では、大きい会社ほど点数がよい傾向にあります。しかし、点数が一番低いのは、0.5億以上1億未満の階層です。平成12年当時と比べますと、全体的に平均点が良くなっています。特に、大きな会社ほどこの比率の改善度合いが大きくなっています。

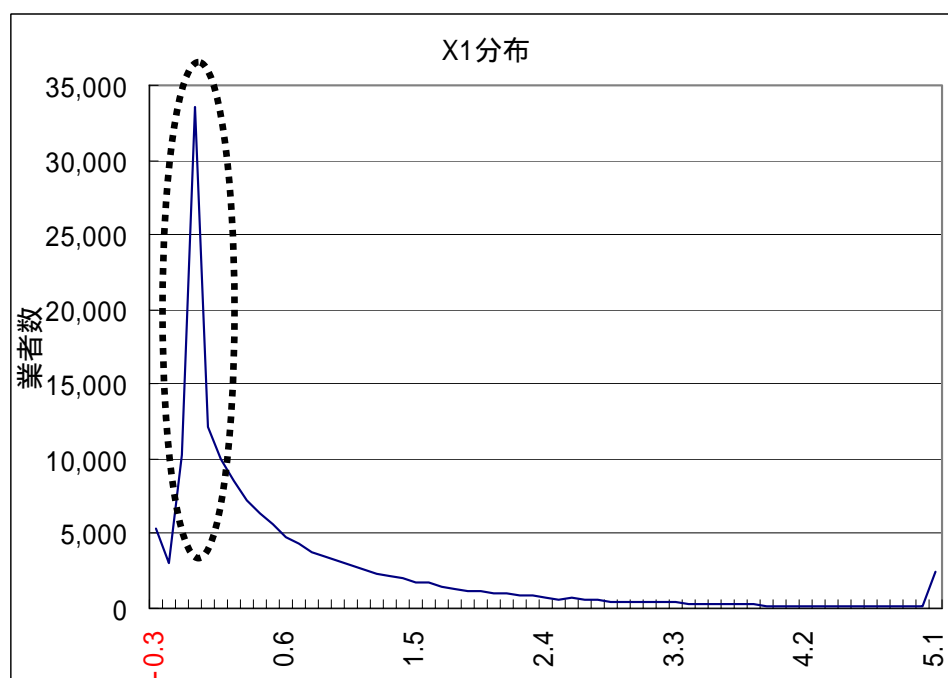
分布図を見ても、0付近に企業が集中しています。金利動向もあります、全体としては借金をしない体質作りが進んでいると考えられます。

この指標はY点への貢献度が大きいだけに、各社の真剣な取り組みが垣間見られます。皆さんも遅れをとらないよう努力しなければなりません。

WISENET編集部 松村 清 (税理士)



### < 純支払利息比率(X1)の分布図 平成21年4月 >



送信先宛名変更(右欄に変更後の宛名をご記入ください)

今後「Wise FAXNET」送信不要

FAX 送信はこちらまで 0269-65-4745

資料・デモをご希望の方は、下記にご連絡先をご記入下さい。ユーザー様で前回登録時と変更のない場合には、貴社名とご担当者名、TELのみをご記入下さい。

貴社名

TEL

FAX